

報告

「第47回全国伝統的建造物群保存地区協議会 総会・研修会 @京都市大会」に参加して

7月3日（木）～4日（金）の2日間、京都市で開催された全国伝統的建造物群保存地区協議会（伝建協）の総会・研修会に参加しました。伝建協は、全国129地区の重伝建地区を持つ106市町村で構成されるもので、研修会は自治体担当者だけでなく、各地区で保存・活用に携わる住民組織のメンバーも加わり、町並み保存に関する情報交換等を行うため、毎年行われているものです。

今年度は、伝建制度ができて50周年の節目の年ということで、全国で一番最初に重伝建に選定された7地区（角館・妻籠・荻町（白川郷）・祇園新橋・産寧坂・堀内・平安古）の5市町村（秋田県仙北市・長野県南木曾町・岐阜県白川村・京都府京都市・山口県萩市）の首長によるディスカッションがありました。それぞれ、制度創設前から、住民や行政が独自の取組みを行ってきたところで、平成に入ってから動き出した湯浅とは異なる部分は多くありますが、各首長は生き生きと、また長年の取組みへの自負にあふれた発表をなさっていました。

伝建制度は、行政だけでなく、そこに住む住民の理解と協力がなければ、うまくいきません。制度が長く続けば続くほど、世代交代や環境の変化といった出来事が起こってきますが、伝建は、その時どうにかなれば、というものではなく、この先10年、100年と、未来に受け渡していくべき貴重な財産です。改めてそのことを認識しなおした機会でした。

来年度は、新潟県佐渡市での開催が決まりました。遠方なので来年度は難しいかもしれませんが、全国の伝建住民相互の意見交換ができる場ですので、皆様も参加を検討してみてください。



役場からのお知らせ

伝建地区保存修理事業の募集

伝建地区における保存修理事業の要望を募集しています。保存修理事業では補助金制度があり、特定物件に対する修理には8割（上限なし）補助され、それ以外の建物の改修や新築の場合でも6割（上限600万円）修景補助される場合があります。なお、修景補助に該当しない場合でも、伝建地区内で現状の変更（色、かたち等）がある場合は、必ず役場に届けなければなりません。

修理・修景事業の要望や現状変更に関するご相談がありましたら、お気軽にお問合せください。

問い合わせ先：湯浅町教育委員会 歴史文化財係 電話：64-1128

湯浅伝建地区保存協議会

皆様に瓦版をより身近に感じてもらうために、まちなみ瓦版の記事を募集しています！ご意見・ご要望などございましたら、会長まで連絡をお願いします。

■ホームページ <http://www.denken-yuasa.sakura.ne.jp/yuasa/>



各種ホームページ

まちなみ瓦版

- 令和 7年 9月 1日
- 第 75号
- 発行：湯浅伝建地区保存協議会
- 発行責任者：藪野 博孝

報告

令和7年度 保存協議会総会を開催しました



日時：令和7年6月26日（木）午後7時から

場所：北の町老人憩の家

出席者：会長、委員12名、委任状提出委員3名、事務局2名

【協議内容】

○本協議会の総会の結果、下記議事について全て承認されました。

- 第1号議案 令和6年度事業実施報告
- 第2号議案 令和6年度収支決算報告及び監査報告
- 第3号議案 湯浅伝建地区保存協議会役員選出
- 第4号議案 令和7年度事業計画
- 第5号議案 令和7年度収支予算

○湯浅町総務課より第1分団の消防団員の募集について説明がありました。湯浅伝建地区は湯浅町消防団第1分団の管轄となっていますが、伝建地区内に消防団員が在籍していないとのことです。消防団に関心のある方は、下記の方に連絡をお願いしたいとのことです。

問い合わせ先：湯浅町役場 総務課 地域防災係

電話：64-1108

○来年の伝建地区制定20周年事業として、秋祭りの御渡を北町・鍛冶屋町・中町・浜町の伝建4地区合同で行いませんかという提案がありました。以前の賑やかだった湯浅を思い出し、伝統的な秋祭りを大人が楽しみ、祭りの伝統文化を子どもたちや若年層の方々に継承していけたらという内容でした。

お知らせ

保存協議会視察研修 in 京都府与謝野町

今年3月、与謝野町加悦伝建地区の視察団が湯浅に来訪されたのをきっかけに、保存協議会が実施している視察研修で行くことが決まりました。

次回の瓦版で視察の様子を報告します。

日程：令和7年9月7日（日）

行き先：京都府与謝野町加悦伝建地区



令和7年度湯浅伝建地区保存協議会総会

【議案】

1. 令和6年度 事業報告及び収支決算・監査報告について

事務局より昨年度の事業報告と以下のとおり決算報告がありました。監事である楠山・井戸端委員によって会計監査が行われ、事業費の収支が良好に執行されていたことの報告がありました。

【令和6年度 保存協議会活動費 収支決算書】

1. 収入 (単位:円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	比較(B-A)	備考
繰越金	531,014	531,014	0	前年度繰越金
助成金	150,000	150,000	0	町助成金
諸収入	986	233	△753	預金利息
計	682,000	681,247	△753	

2. 支出 (単位:円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	比較(A-B)	備考
事業費	322,000	68,345	253,655	パネル展示フレーム代、HP運営費等
会議費	30,000	3,120	26,880	保存協議会会議お茶代等
印刷費	30,000	5,304	24,696	まちなみ瓦版用紙代金等
交際費	200,000	73,150	126,850	他地区保存会との交流等
積立金	100,000	100,000	0	伝建地区まちづくり基金
計	682,000	249,919	432,081	

681,247(円) - 249,919(円) = 431,328(円) ← 令和7年度に繰り越すものとする。
 [収入済額] [支出済額] [差引]

【甚風呂指定管理業務特別会計 収支決算書】

1. 収入 (単位:円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	比較(B-A)	備考
繰越金	308,747	308,747	0	前年度繰越金
指定管理料	4,163,000	4,163,000	0	町指定管理料
諸収入	253	0	△253	預金利息等
物販費	0	527,624	527,624	湯札、豆わらじ、絵葉書
計	4,472,000	4,999,371	527,371	

2. 支出 (単位:円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	比較(A-B)	備考
人件費	3,366,000	3,226,744	139,256	スタッフ賃金等
需用費	979,000	615,498	363,502	光熱水費、消耗品費、修繕費
役務費	67,000	72,776	△5,776	インターネット、電話
管理費	60,000	60,000	0	指定管理事務手数料
物販費	0	67,340	△67,340	湯札、豆わらじ、絵葉書の材料費
計	4,472,000	4,042,358	429,642	

4,999,371(円) - 4,042,358(円) = 957,013(円) ← 令和7年度に繰り越すものとする。
 [収入済額] [支出済額] [差引]

2. 令和7年度 事業実施計画及び収支予算について

今年度の事業計画及び収支予算が提案され、承認されました。

【事業計画】

- ★保存地区の町並み保存と景観・住環境の向上に関する協議
- ★他地区の保存会など町並み保存に関わる団体等との交流
- ★町並み保存とまちづくりを推進するための先進地視察等研修
- ★甚風呂指定管理業務
- ★湯浅伝建地区保存協議会ホームページ等の運営
- ★その他、湯浅町の歴史を活かしたまちづくりに寄与する事業



【令和7年度 収支予算書】

1. 収入 (単位:円)

項目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A-B)	備考
繰越金	431,328	531,014	△99,686	前年度繰越金
助成金	150,000	150,000	0	町助成金
諸収入	672	986	△314	預金利息等
計	582,000	682,000	△100,000	

2. 支出 (単位:円)

項目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A-B)	備考
事業費	122,000	322,000	△200,000	勉強会、パネル展示
会議費	30,000	30,000	0	保存協議会会議お茶代等
印刷費	30,000	30,000	0	まちなみ瓦版用紙代、インク代等
交際費	300,000	200,000	100,000	他地区保存会との交流等
積立金	100,000	100,000	0	伝建地区まちづくり基金
計	582,000	682,000	△100,000	

【甚風呂指定管理業務特別会計 収支予算書】

1. 収入 (単位:円)

項目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A-B)	備考
繰越金	957,013	308,747	648,266	前年度繰越金
指定管理料	4,251,000	4,163,000	88,000	町指定管理料(施設運営費)@4,251千円
諸収入	987	253	734	利息等@987円
事業費	510,000	0	510,000	湯札、豆わらじ、絵葉書
計	5,719,000	4,472,000	1,247,000	

2. 支出 (単位:円)

項目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A-B)	備考
人件費	3,454,000	3,366,000	88,000	スタッフ賃金
需用費	1,958,000	979,000	979,000	光熱水費、消耗品費、修繕費
役務費	67,000	67,000	0	インターネット、電話
管理費	60,000	60,000	0	指定管理事務手数料
事業費	180,000	0	180,000	湯札、豆わらじ、絵葉書の材料費、工賃
計	5,719,000	4,472,000	1,247,000	